

(参考1)

「間伐材チップの紙製品への利用促進に係る意見交換会」について

林野庁木材産業課

1 趣旨

森林を健全に育成し、森林吸収源対策の目標を達成するためには、間伐の実施と併せて、間伐材の利用を促進することが極めて重要。

また、間伐材の利用は未利用資源の有効利用にも資する取組。

本意見交換会では、木材を原料とした製品の中でも、日常的に使用する最も親しみやすい製品のひとつであるコピー用紙をはじめとした紙製品を対象として、これらの原料としての間伐材チップの利用促進について検討。

具体的には、間伐材チップの円滑な供給から紙製品への利用までの体制づくり等について関係者により意見交換を実施。

2 検討事項

- ・ 間伐材チップのコピー用紙など紙製品への利用について
- ・ 間伐材チップの安定供給について
- ・ 供給から利用までの体制づくりについて
- ・ 紙製品の原料となる間伐材の証明体制構築について

3 検討状況

(1) 第1回目（平成20年3月28日実施）

間伐材チップの紙製品への利用にあたっての課題について

(2) 第2回目（平成20年4月30日実施）

間伐材チップの紙製品への利用にあたっての課題の解消策及び取組の方向性について

(3) 第3回目（平成20年7月14日実施）

間伐材チップの紙製品への利用促進に向けての中間とりまとめについて

4 その他

当意見交換会は、今後も継続して随時開催。